



地方独立行政法人
那覇市立病院

梯 ぎざほし

2016.5
Vol.

30

新理事長・病院長就任あいさつ

医療特集

「慢性骨髄性白血病」

<http://www.nch.naha.okinawa.jp>

屋良新理事長・病院長就任

平成28年4月1日

新体制となった 那覇市立病院



●医療の質を維持し、ニーズに応えられる、そして患者さんの目線に立った優しい病院

このたび、照喜名前病院長の後任として那覇市立病院理事長・病院長を拝命いたしました屋良朝雄です。責任のある任務を仰せつかり、プレッシャーを感じておりますが、みなさん、どうぞよろしくお願い致します。

私たち病院も、社会情勢や新たな公立病院改革ガイドライン、地域医療構想、そして新専門医制度そして診療報酬改定等、医療を取り巻く様々な変化に速やかに順応し、市民のニーズに的確に対応しなければなりません。

市立病院が粛々と行ってきた24時間救急医療、がん診療連携拠点病院としての医療、小児・周産期医療、そして最新・高度医療の推進等の医療的方向性は将来的にも揺るぎないものと考えています。今後も医療の質を一層充実させ、同時に経営の効率化にも取り組んでいく必要があります。

そして新病院建て替えについても数年以内には具体的に計画を策定し実行していかねばなりません。

新理事長・病院長 屋良朝雄

就任あいさつ

選ばれる病院をめざす。

さて、私は歴代病院長に負けないよう、ひたすら努力する所存であります。心の拠り所は那覇市立病院が大好きなこと、副院長および事務局長をはじめ多くの魅力ある職員と一緒に仕事ができることです。そして、「一緒に頑張っで行きましょう、ついていきます」という皆さまの熱い言葉です。

私は左記の「選ばれる病院」を目指してまいります。

① 患者さんから選ばれる病院

医療の質を維持し、患者さんのニーズに応えられ患者さんの目線に立った優しい病院です。

② 地域の病院・診療所から選ばれる病院

出来るだけ入院依頼を断らない、スムーズに連携が取れ、退院後は逆紹介を推進し、速やかな返書や報告ができ、最新医療を提供する病院で、ウインウインの関係が築ける病院です。

③ 学生や研修医から選ばれる病院

整った教育制度があり、症例も充実し、指導医の熱心で人間的にも尊敬できるスタッフがいる、明るく生き生きした病院です。

④ 職員から選ばれる病院

安定した給与、休暇が効率よく取得できる環境、福利厚生にもしっかりと目を向け、スタッフ間の雰囲気が高く、何よりも仕事に充実感を覚えることの出来る職場です。

「和と奉仕」の理念のもと、医療を通して個々の人間性を磨き、互いを尊重し協力し、スクラムを組んでチャレンジして行きます。

患者さんへの奉仕、心のこもった医療サービスを提供することで社会に貢献する病院を目指してまいりますので、よろしくお願い致します。

平成28年4月1日より理事兼副院長(診療支援部長)に就任しました新垣均です。これまで血液内科医として診療を中心に業務に就いていました。今後は副院長として重大な職責を果たせるか少し不安もありますが、屋良新病院長を支えて、那覇市立病院を素晴らしい病院にしていけるよう微力ながらも頑張りたいと思います。

那覇市立病院はこれまで続けてきた黒字経営が、厳しい状況に立たされており。しかし、「ピンチはチャンス」という言葉がある様に、ピンチだからこそ真剣に向かい合う事で状況を分析し、改善すべきポイントを的確に対応していけばチャンスに変えられるはず。職員が一体となり、仕事は忙しいけれど、仕事の後はしっかりと楽しむ、患者さんと職員が笑顔になれる明るい病院をめざします。



新理事兼副院長

あらかき
新垣
均

新理事兼副院長

ほかま
外間

ひろし
浩



このたび理事兼副院長(医療技術部長)に就任しました外間浩です。平成4年7月に那覇市立病院に赴任して早24年が経ちました。整形外科専門医・手外科専門医として歩んで来ましたが、臨床ばかりで管理職が務まるか心配ではありますが、微力ながらより良い病院にしていくため努力していきたいと思えます。

入職当初医局員は50名程度でしたが、現在は臨床研修制度により飛躍的に医師が増え、現在約130名が在籍しております。全職員だと1,000名を超える大病院となっております。これまで回った病院の中でも那覇市立病院は医師間のみならず職員間の垣根が低く非常に働きやすい病院です。これまで先輩方が築き上げてきた伝統をしっかり受け継ぎ、今度は私たちが恩返しをする番だと思っております。皆さまと共に良い病院を作っていけたらと思います。

屋良新理事長就任祝賀会並びに照喜名理事長退任激励会



平成28年4月19日（火）

『屋良新理事長就任祝賀会並びに照喜名理事長退任激励会』がホテル日航那覇グランドキャッスルにて開催されました。

本会は屋良朝雄新理事長による就任挨拶に始まり新役員紹介及び新役員より挨拶がありました。来賓者代表として城間幹子那覇市長より祝辞を頂きました。



写真1：屋良新理事長就任あいさつ



写真2：照喜名先生退任挨拶及び花束贈呈

照喜名前理事長退任あいさつでは、職員ならびに来賓者への感謝の気持ちと新体制となる那覇市立病院への激励が込められた熱いメッセージがありました。また多くの部署から感謝の気持ちを込めた花束や記念品が贈られ、両手では抱えきれない量に驚かれました。



写真3：新役員紹介および挨拶



写真4：会場の様子（計5枚）

プログラム前半と後半には余興が盛り込まれ、那覇市立病院芸能音楽隊の「バロックアンサンブル」と「カリーバンド」が会場を盛り上げてくれました。職員一同が舞台前でダンスを踊り、演奏に合わせ歌っている姿や笑顔は、今後の那覇市立病院が一丸となって突き進む原動力になるのではないのでしょうか。

平成28年度は照喜名先生から屋良院長へ大きなバトンが引き継がれました。地域から選ばれ、求められる病院、そして愛される病院づくりに励んでいきます。

「慢性骨髄性白血病」

はじめに

白血病と聞くと「短期間で死に至る可能性のある血液の癌」というイメージが強いと思います。しかし白血病にも様々なタイプがあり、特に「慢性骨髄性白血病」は治療成績の劇的な改善により外来通院で治療可能な病気と なっています。

慢性骨髄性白血病の歴史

慢性骨髄性白血病は1854年に発見されましたが、治療方法が無く、2〜3年の経過で悪化し、4〜5年で死に至る病気でした。

20世紀に入り、特徴的な染色体異常、遺伝子異常が確認されるなど研究は進

みましたが、治療としては、抗がん剤（ブスルファン）の内服で一時的にコントロールする程度の効果で、病気を治す事は困難でした。80年代になりインターフェロンの注射薬、90年代になり造血幹細胞移植が行われるようになり、一部の患者では長期生存も可能になりましたが、5年生存率60%台の成績であり、強い副作用と闘いながらの治療が必要でした（図1）。



医療特集



あらかき ひとし
新垣 均
理事 兼 副院長
医療支援部長
専門：血液内科

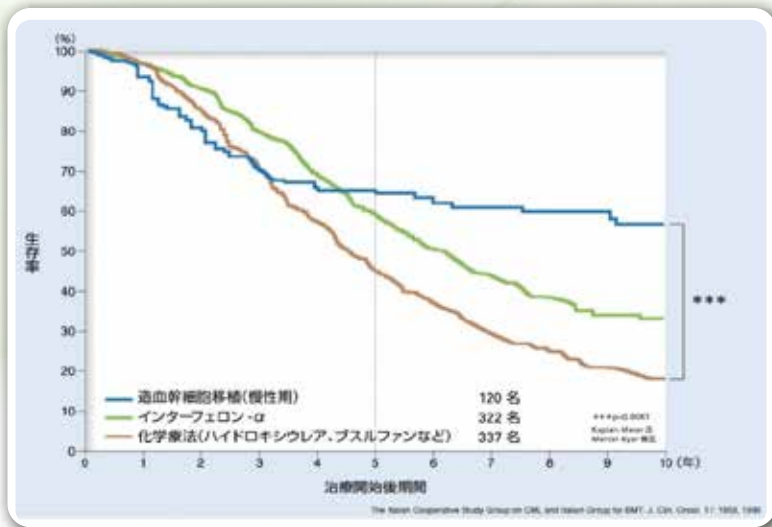


図1：慢性骨髄性白血病の治療成績（チロシンキナーゼ阻害剤の登場前）

症状として…

患者さんの多くは、自覚症状がない時期に発見されることがあります。健康診断や人間ドックなどの血液検査で「白血球増多」を指摘されたことが、診断のきっかけになっていることが多いようです。

一方、白血球増多を指摘されていないがら放置していると、脾腫（脾臓が腫れること）が出現し、腹部の膨満感や圧迫感を自覚することもあります。また、まれに慢性骨髄性白血病が原因で胃潰瘍を合併することがあります。なお、発熱・高度の貧血・出血傾向などの症状が出現した時には病状（病期）が進行しているサインでもあり、早急な対応が必要となります。慢性骨髄性白血病では移行期や急性転化に進行してしま

うと、治療が大変難しくなってしまいます。慢性期（Ⅱ病状は比較的安定している時期）のうちに治療を始め、病期の進行を抑えることが大事になります。

チロシンキナーゼ阻害剤の登場

21世紀になり「チロシンキナーゼ阻害剤」と呼ばれる内服の抗癌剤が開発されます。

2001年に登場したイマチニブは5年生存率95%以上という成績を挙げるなど、それ以前の治療方法と比べて明らかに良い効果を得られ、副作用も浮腫・関節痛など比較的軽い症状で済むことが多く、トラブルがなければ入院は必要ないという治療方法になりました（図2）。

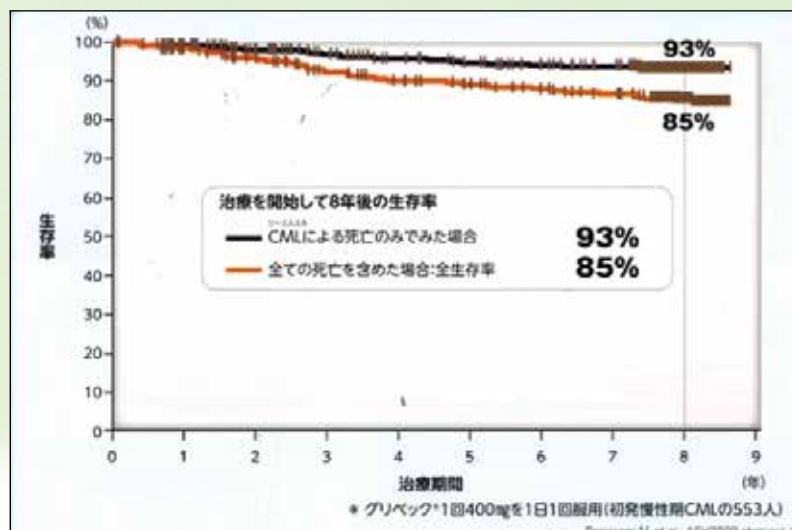


図2:イマチニブ（グリベック）による慢性骨髄性白血病の治療成績

2009年以降はダサチニブ、ニロチニブ、ボスチニブという第2世代のチロシンキナーゼ阻害剤が認可され治療成績は更に改善しています。

最近ではダサチニブ又はニロチニブが第一選択薬として使用されています。また一つの薬剤で大きな副作用が出ても他の薬剤に変更することでほぼ同等の治療効果を得られるようになりました(図3)。

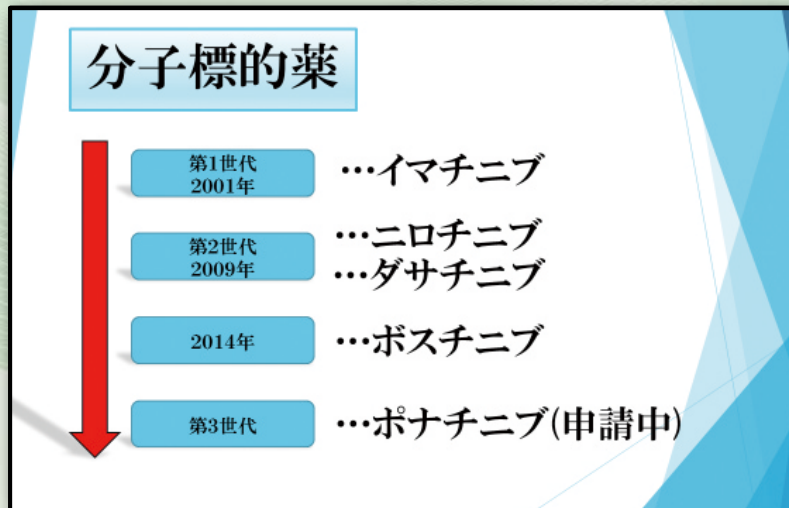


図3:分子標的薬の変遷について

白血病のコントロールから治療終了へ

チロシンキナーゼ阻害剤により慢性骨髄性白血病は良好な状態でコントロールされるようになり、家庭や職場でも普段通りに近い生活が送れるようになりました。最近の課題はチロシンキナーゼ阻害剤の内服を終了できるかどうかです。治療が安全に終了できれば、高額な薬剤費の負担からも解放されます。

遺伝子異常の消失が2年以上継続するなど、治療効果の特に良好な患者さんを対象にチロシンキナーゼ阻害剤内服を中止する臨床試験が世界各地で進められています。現時点では内服を中止しても約40%の患者さんは、良好な

状態を維持できるとの報告が多くみられますが、内服中止により遺伝子異常が再び出現する患者が約60%になるわけですから、直ぐに多くの患者さんの治療を中止するわけにはいきません。より安全に内服中止できる条件を世界中で試している状況です。

将来的には一定の条件を満たせば、治療は終了という方向になるものと期待されています。

■ 終わりに

慢性骨髄性白血病の診断・治療は「血液内科」で行っております。那覇市立病院は血液内科医が常勤する病院のひとつです。

白血病に限らず難治性貧血や出血傾向など血液に関する病気に関しては血液内科のある病院にご相談ください。

血液内科（外来）

月曜日（午後）	内原医師
火曜日（午前）	内原医師
水曜日（午前）	新垣医師
金曜日（午前）	内原医師
（午後）	新垣医師

※予約患者のみの受付となります。



ふれあい看護体験

今年度も「看護の心をみんなの心に」をメインテーマに、看護週間イベントが全国で行われました。当院でも1階フロアで主任看護師による看護展や一般市民を対象とした「ふれあい看護体験」を実施しました。

今回参加して頂いたのは5名でした。看護師になりたいという思いを胸に、予備校に通われている学生さん。体験では実際に病棟で「看護師の仕事」を見学し、患者さんとのふれあいの中では、「がんばって将来は看護師になって下さいね」と声を掛けられ、更に看護師になりたいという気持ちが大きくなったようです。

また担当者との意見交換会では、多くのアドバイスをもらうことで知識を深め、教科書だけでは味わえない体験を得たことで、将来の自分を想像できたとその真剣な眼差しは、とても印象的でした。

参加者の中には将来当院で働きたいと希望する方もいて、一緒に仕事ができる日を楽しみにしています。



写真1：看護部長・教育担当看護師長・事務局次長と一緒に。



写真2：体験前オリエンテーション



写真3：体験プログラム

採用医師



名前 島袋 耕平
出身地 沖縄県
出身大学 愛媛大学
診療科 消化器内科

消化器内科の島袋耕平です。那覇市立病院にはEBMを大事にされており、自身の勉強不足を痛感する毎日です。微力ながら頑張らせて頂きたいと考えていますので、よろしくお願い致します。



名前 やすき 安木 かほり
出身地 沖縄県
出身大学 福岡大学
診療科 放射線科

はじめまして。4月から放射線科読影室へ配属となりました。安木かほりと申します。沖縄尚学高等学校卒業後、福岡大学医学部から豊見城中央病院(初期2年)を経て、去年4月から琉球大学医学部附属病院放射線科に所属しております。好きなことは寝ること、食べること、カラオケです。慣れないうちは多々ご迷惑をお掛けするかと思いますが、御指導のほどよろしくお願い致します。



名前 いもと 伊元 さやか
出身地 沖縄県
出身大学 琉球大学
診療科 産婦人科

はじめまして。琉球大学産婦人科からのローテーションで1年間お世話になります伊元さやかです。1才4ヶ月になる女の子がいます。子育てと仕事の両立に奮闘中です。食べることが大好きで、特に甘いものが大好きです。1年間よろしくお願ひします。



名前 ふくしま そういちろう 福島 聡一郎
出身地 広島県
出身大学 琉球大学
診療科 麻酔科

昭和49年生まれ、広島県出身。岡山白陵高校卒業。琉球大学医学部第18期生、麻酔科9年目です。琉球大学医学部附属病院麻酔科入局後、県立宮古病院、県立北部病院で勤務して参りました。まだまだ未熟者ですが、一生懸命頑張りますので、よろしくお願い致します。趣味はドライブです。



名前 うへはら けいた 上原 圭太
出身地 沖縄県
出身大学 琉球大学
診療科 腎臓内科

昭和55年生まれ(那覇市立病院と同じ年)、那覇市出身、開邦高校卒業、琉球大学医学部平成18年卒業の11年目です。那覇市立病院にて初期・後期研修終了後より、神奈川県川崎市にある聖マリアンナ医科大学腎臓・高血圧内科にて6年間勤務して参りました。だいぶ長い間那覇市立病院を離れていましたので色々教えて頂きたいと思ひます。趣味はアウトドアで、時間があればソロキャンプを狙っています。



名前 みやざき まほ 宮城 真帆
出身地 沖縄県
出身大学 高知大学
診療科 産婦人科

昭和57年生まれ、那覇市出身。昭和薬科大学附属高校卒業。平成19年高知大学卒業し、今年で卒後10年目になります。那覇市立病院で初期研修を2年間終えた後、琉球大学産婦人科に入局し、那覇市立病院をはじめ、沖縄赤十字病院、琉大附属病院などで勤務してまいりました。那覇市立病院は育てて頂いた場所と思っております。少しでもお役に立てるように頑張りたいと思ひます。よろしくお願い致します。



名前 うえずい いっぺい 上江洲 いっぺい
出身地 沖縄県
出身大学 琉球大学
診療科 外科

沖縄県出身で沖縄尚学高等学校卒業、琉球大学医学部を卒業。大学卒業後は5年間那覇市立病院で初期研修をし外科で後期研修をしました。その後3年間は福岡県にある九州がんセンター消化器外科で働き、今回那覇市立病院に帰ってきました。消化器外科を中心に外科一般を担当させて頂きます。よろしくお願い申し上げます。



名前 はまだ ゆい こ 浜田 有為子
出身地 沖縄県
出身大学 琉球大学
診療科 小児科

昭和61年生まれ、西原町出身です。県立知念高校を卒業し、琉球大学医学部25期生、今年で卒後6年目になります。初期研修は豊見城中央病院で2年間行い、琉球大学医学部附属病院小児科に入局し、琉大と中頭病院で勤務して参りました。3ヶ月の短い期間ですが、この度那覇市立病院に勤務させて頂く事になりました。未熟な点や不慣れな点があるかと思ひますが、少しでも患者さんの役に立てるよう頑張ります。よろしくお願い致します。



名前 はしもと せいじ 橋本 成司
出身地 東京都
出身大学 琉球大学
診療科 放射線科

昭和55年生まれ、東京都出身、琉球大学医学部卒業後、浦添総合病院で初期研修を行い、琉球大学医学部附属病院放射線科に入局、卒後7年目です。「自分が受けた治療を提供する」をモットーに頑張ります。趣味はマリンスポーツ、ゴルフなど身体を動かすことが大好きです。



名前 せりきょく ひさし 勢理客 久
出身地 沖縄県
出身大学 琉球大学
診療科 整形外科

1971年生まれ、佐敷町出身。知念高校卒業。1998年に琉球大学医学部附属病院整形外科入局。主に脊椎外科を中心に研修して参りました。上位頸椎に興味があります。趣味は息子と娘です。



名前 ふくもと ちひろ 福元 千尋
出身地 東京都
出身大学 琉球大学
診療科 麻酔科

麻酔科の福元千尋と申します。東京都出身で琉球大学医学部を卒業後、琉球大学医学部麻酔科に入局しました。昨年までは、南部医療センター・こども医療センターで勤務してました。小さなお子様からお年寄りまで、安心して手術・麻酔を受けて頂けるよう頑張りたいと思ひます。



名前 ちかね なおゆき 知念 尚之
出身地 沖縄県
出身大学 琉球大学
診療科 外科

昭和63年生まれの浦添市出身、沖縄尚学高等学校22期、琉球大学医学部29期生の知念尚之です。琉大附属病院の研修プログラム「RyuMIC」で初期研修をしており、今回は外科にて3ヶ月間お世話になります。泌尿器科希望なので、外科での研修が今後も活かせるよう頑張ります。趣味はガジェット系のニュースを読むこと、カメラです。



名前 みやひら たいき 宮平 大輝
出身地 沖縄県
出身大学 名古屋大学医学部
診療科 眼科

昭和63年生まれ、西原町出身、開邦高校卒業。名古屋大学医学部を2013年に卒業し琉球大学附属病院で初期研修を2年過ごした後、琉球大学附属病院眼科に入局。2016年4月より那覇市立病院勤務となりました。新しい環境での仕事になりますので、ご迷惑をおかけするかと思ひますが、よろしくお願い致します。御指導・御鞭撻をお願いします。



名前 かない りさこ 金井 理紗
出身地 大阪府
出身大学 京都大学
診療科 外科

卒後5年目で浦添総合病院から来ました金井です。大阪出身で京都大学卒業です。小学校からバスケをやっていました。人見知りですが、どうぞ仲良くしてやって下さい。



名前 たまき あきひこ 玉城 昭彦
出身地 沖縄県
出身大学 山口大学
診療科 外科

昭和57年生まれ、南風原町出身。首里高等学校を卒業。山口大学医学部卒業で現在8年目になります。初期研修医から5年間那覇市立病院に勤務し、2年間兵庫県立こども病院で研修を受けてきました。まだまだ未熟者ですが、少しでも病院へ貢献できるよう頑張りたいと思ひますので、よろしくお願い致します。

平成28年度



名 前 久田 由希子
出身地 沖縄県
出身大学 琉球大学
診療科 初期研修医

今年度より那覇市立病院で働かせて頂くことになりました。久田由希子と申します。医師として社会人としての第一歩を那覇市立病院で迎えられたことを大変嬉しく思います。未熟者ではありますが、初心を忘れず、日々成長できるよう精一杯頑張りますので、どうぞよろしくお願い致します。



名 前 照屋 理子
出身地 沖縄県
出身大学 琉球大学
診療科 初期研修医

初めまして。今年度より初期研修医として那覇市立病院で勤務させていただきます。照屋理子と申します。那覇市出身で、琉球大学を卒業しました。初期研修の2年間、日々経験を大切に多くの事を学び成長していきたいです。地域の医療に貢献できるよう一生懸命頑張ります。どうぞよろしくお願い致します。



名 前 勝連 英亮
出身地 沖縄県
出身大学 琉球大学
診療科 初期研修医

初めまして。今年度から那覇市立病院で研修医として働かせて頂きます勝連と申します。大学時代には軽音楽部でドラムを叩いておりました。未熟者ではございますが、精一杯頑張りますので、御指導・御鞭撻のほどどうぞよろしくお願い致します。



名 前 金城 賢尚
出身地 沖縄県
出身大学 久留米大学
診療科 初期研修医

初めまして。今年度より初期研修医として働かせて頂きます。金城賢尚と申します。中学校は沖縄で、大学は久留米大を卒業しました。大学進学のために沖縄を離れた6年前と比べて、那覇の町並みの変化に驚くとともに、沖縄の勢いを感じています。自分も沖縄発展と共に医師として日々成長できるように頑張りたいと思います。よろしくお願い致します。



名 前 前川 亮
出身地 京都府
出身大学 奈良県立医科大学
診療科 初期研修医

はじめまして。4月から初期研修医としてお世話になります前川亮です。京都出身で、奈良県立医科大学を卒業しました。中高大と野球部に所属していました。初めての沖縄での生活で、期待と不安が入り交じっていますが、一生懸命頑張りますので、どうぞよろしくお願い致します。



名 前 畑本 章吾
出身地 山口県
出身大学 福岡大学
診療科 初期研修医

はじめまして。初期研修医1年目の畑本章吾と申します。慣れない土地でまだまだ緊張していますが、早く仕事に慣れるように頑張ります。趣味は旅行と食べ歩きです。一生懸命頑張りますので、よろしくお願い致します。



名 前 島田 浩平
出身地 沖縄県
出身大学 琉球大学
診療科 初期研修医

初めまして。那覇市出身で沖縄尚学高等学校卒業、琉球大学医学部30期生の島田浩平です。今年から那覇市立病院で研修医として働くことになりました。研修医として2年間頑張りますので、よろしくお願い致します。趣味は音楽鑑賞です。



名 前 伊波 優輝
出身地 沖縄県
出身大学 琉球大学
診療科 初期研修医

初めまして。今年4月より那覇市立病院で研修させていただきます事になりました伊波優輝です。小中高と沖縄市で過ごし、大学は琉球大学、研修先も沖縄県内で働けることを嬉しく思っています。体を動かすことが好きで、中学からバレーを続けてきたので、そこで培った体力と気力で、研修期間の2年間を頑張っていきたいと思っています。どうぞよろしくお願い致します。



名 前 下里 伶香
出身地 沖縄県
出身大学 琉球大学
診療科 初期研修医

今年度より研修医として働かせて頂くことになりました。下里伶香と申します。開邦高校出身で琉球大学を卒業しました。慣れない環境で緊張していますが、1日でも早く、皆様のお役に立てるように精一杯頑張って行きたいと思っています。どうぞよろしくお願い致します。



名 前 伊良部 加那子
出身地 沖縄県
出身大学 琉球大学
診療科 初期研修医

はじめまして。琉球大学出身の伊良部加那子と申します。生まれ育った那覇市で研修生活をスタートさせることが出来て大変嬉しく思います。大学時代はバドミントン部に所属していました。2年間の研修が始まると思うと期待と同時に少し不安もありますが、精一杯頑張りたいと思います。よろしくお願い致します。



名 前 長嶺 有希子
出身地 沖縄県
出身大学 杏林大学
診療科 初期研修医

初めまして。4月から初期研修医として働くことになりました長嶺有希子と申します。大学時代は東京で過ごして、就職を機に沖縄に戻ってきました。趣味はチェロを弾くことです。2年間、素晴らしい先生方と仲間と働けるのを楽しみにしています。初心を忘れず頑張りますので、よろしくお願い致します。



やわらか団子のレシピ



噛む力が衰えても「お団子が食べたい!」という声をよく耳にします。団子はモチモチとした粘りが特徴です。しかし団子の粘りは、噛む力が衰えたご高齢の方にとっては食べにくいものです。そこで、さつまいもを使って粘りを抑えた団子をご紹介します。ぜんざいにぴったりですよ。

●やわらか団子 (約 20 ヶ分)

<材料>

- ・白玉粉 20g
- ・さつまいも 200g
- ・水 80ml (さつまいもの水分量によって、加える水の量を調整する)

<作り方>

- ①さつまいもの皮をむいて 2-3cm 大に切る。
- ②鍋に①を入れて、さつまいもが全てかぶるぐらいの水を入れて火にかける。
- ③さつまいもに箸が通るまで茹でたら、水気を切ってボウルに移す。マッシャーなどで滑らかになるまで潰す。
- ④③に白玉粉、水を入れて混ぜる (水は生地はやわらかさに合わせて加減する)。
- ⑤④を好みの大きさに丸め、沸騰したお湯に入れて茹でる。
- ⑥団子が浮いてきたら取り上げて、水にさらす。
- ⑦団子のあら熱が取れたら水気を切ってできあがり。

【1 個あたりの栄養量 エネルギー：10kcal 蛋白質：1g 脂質：0.1g】



ここがポイント!

◆ポイント1

さつまいもを使用することで、白玉粉の粘りや弾力を抑えています。

さつまいもの代わりに、豆腐や長芋でも美味しくやわらかく仕上がります。様々なバリエーションをお試し下さい♪

◆ポイント2

食べ物を噛む力や飲み込む力が衰えると、食が細くなってしまうことがあります。やわらかくて滑らかな食感の団子であれば、食欲がないときでも食べることができると思います。

さらに、ぜんざいやおしるこにすることでエネルギーが増えるので、エネルギー補給ができます。栄養不足が心配な方におすすめです。

ぜんざいの作り方



飲み込みづらさを感じる方は
こちら

●ぜんざい (4 人分)

<材料>

- ・金時豆 (乾) 80g
- ・押し麦 (乾) 20g
- ・水 650ml
- ・砂糖 80g

<作り方>

- ①金時豆を洗って、1 時間以上水に浸漬する。
- ②押し麦を水洗いする。
- ③鍋に水を沸騰させ、①の金時豆を入れる。
(このとき浸漬に使った水を使うと、豆のきれいな色が濃くなる)
- ④金時豆が煮立ったら、アクをとって計量した水と押し麦を入れ、金時豆がやわらかくなるまで弱火で煮る。
- ⑤④に砂糖を加えて、弱火でしばらく煮る。金時豆に砂糖がなじんだらできあがり。

【1 人あたりの栄養量 エネルギー：160kcal 蛋白質：4g 脂質：0.5g】

1 食あたり
180kcal
(団子 2 ヶを含めて)

おしるこの作り方



◆ポイント

おしるこにすると、とろみがついて
飲み込みやすくなります

●お汁粉 (4 人分)

<材料>

- ・こしあん 200g
- ・水 200ml
- ・片栗粉 5g
- ・水 (水溶き片栗粉用) 適量

<作り方>

- ①こしあんと水を鍋に入れて、混ぜる。
- ②①を火にかけ、煮立ったら火を止めて水溶き片栗粉を回し入れて混ぜる。
- ③②を火にかけて混ぜ、とろみが付いたらできあがり。

【1 人あたりの栄養量 エネルギー：135kcal 蛋白質：2g 脂質：0.3g】

1 食あたり
155kcal
(団子 2 ヶを含めて)

登

録

医

紹

介

当院と連携してる登録医を紹介しています

当院は病診連携を一層推進するために登録医制を設けております。オープンシステムも備えています。お問い合わせは地域医療連携室まで！ TEL.098-884-5134（直通） FAX.098-886-5502



ひろ耳鼻科皮膚科形成外科

【診療科】耳鼻科・皮膚科・形成外科・美容医療・メディカルエステ



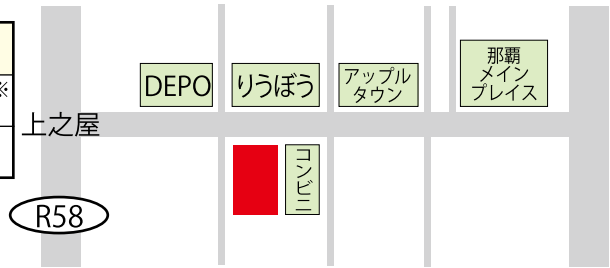
院長 松本 博



	月	火	水	木	金	土
午前 9:00~12:00	○	○	×	○	○	○*
午後 2:30~6:00	○	○	×	○	○	予約のみ

休診日：水曜、日曜、祝日
※土曜日は1:00まで受付

☎ 861-1010



〒900-0011 那覇市上之屋 1-18-36 沖縄映像センタービル 2F

安座間産婦人科

【診療科】産科、婦人科

【検査】妊婦検診・子宮がん検診・婦人科検診・婦人科一般検査



院長 安座間 誠



	月	火	水	木	金	土
午前 9:00~12:30	○	○	○	×	○	○
午後 3:00~5:30	○	○	○	×	○	○

休診日：木曜・日曜・祝日

☎ 884-3600



〒902-0068 那覇市真嘉比 1-21-17
ゆいレール おもろまち駅より徒歩5分



ふれあいポストとは・・・

病院に対する意見・要望・苦情の投書箱のことです。当院では院内各所に「ふれあいポスト」を設置し病院改善や患者サービス向上に努めています。

「」意見

先日、市立病院の急病センターを受診しました。その際に対応してくれた看護師スツフがテキパキと対応していただき、受診した子どもへの負担が少なく、大変助かりました。ありがとうございます。

「」回答

この度は、お褒めのお言葉を頂き、誠にありがとうございます。当院では、患者さんだけでなく、ご家族の不安を和らげる対応を心がけております。今回のお褒めのお言葉に満足すること無く、日々患者さんのケアを行って参りたいと思えます。貴重なご意見ありがとうございます。

診療科

内科 呼吸器内科 循環器内科 消化器内科
血液内科 腎臓内科 糖尿病内科 内分泌内科
リウマチ科 小児科 精神科 外科
呼吸器外科 消化器外科 小児外科 内視鏡外科
乳腺外科 整形外科 脳神経外科 皮膚科
泌尿器科 産婦人科 眼科 耳鼻咽喉科 救急科
リハビリテーション科 病理診断科 放射線診断科
放射線治療科 麻酔科 歯科口腔外科 歯科

受付時間

8:00～11:00 / 13:00～16:00

※診療科によって異なります。ホームページの外来医師担当表において、各診療科の受付時間を掲載しております。ご確認ください。



病院理念

- 一、私たちは、市民の安心できる病院をめざします。
- 一、私たちは、微笑みと優しさを持って接するよう努めます。
- 一、私たちは、診療内容をわかりやすく説明・開示するように努めます。
- 一、私たちは、いつも最新の質の高い医療をめざします。
- 一、私たちは、地域の医療機関と協力して開かれた病院を目指します。
- 一、私たちは、医療・福祉・保健の相互連携の発展に努めます。

患者さんの権利

- ・だれでも人権が尊重され良質な医療を公平に受ける権利を持っています。
- ・病気、検査、治療などについて、理解しやすい言葉や方法で十分な説明を受ける権利があります。
- ・十分な説明を受けた上で、治療方法などを自分の意志で選択する権利があります。
- ・診療の過程で得られた個人情報は守られ、プライバシーは可能な限り尊重されます。
- ・自分の診療記録情報の開示を求めることができます。



地方独立行政法人

那覇市立病院

〒902-8511 沖縄県那覇市古島2丁目31番地1 TEL 098-884-5111(代)